

市内ではインフルエンザが流行し、学級閉鎖をする学校も多くありました。先月築瀬小では大きな流行はありませんでしたが、出席停止となる感染症の中では、インフルエンザや溶連菌感染症、咽頭結膜熱、ウイルス性胃腸炎で欠席する人がいました。寒くて乾燥しやすいこの時期は、様々な感染症が流行します。規則正しい生活（適度な運動、休養・睡眠、バランスのとれた食事）や丁寧な手洗い、人混みを避けるなどして元気に過ごすことができるように心掛けましょう。

ひび・あかぎれができれば…

気温が下がり、空気がかんそうする冬場は、「ひび・あかぎれ」が起こりやすくなります。

ひび・あかぎれは、寒くなることで、手などの皮ふの表面がかわいてむけたり、皮ふのあつい部分がかたくなって割れたりして、血がにじんだ状態になり、強いかゆみが出ます。

洗うときは皮ふにしげきをあたえないように少量の石けんをよくあわ立てて洗い、洗った後すぐにタオルなどで水気をふき取り、必要ならクリームをぬることで、予防します。



ふゆやす はじ 冬休みが始まります！

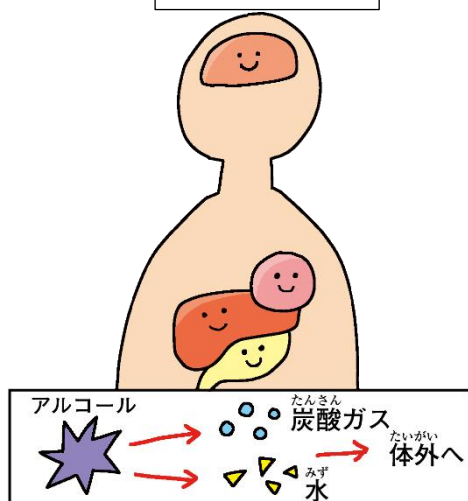
寒いと家に閉じこもりぎみになるものですが、体を動かさないとこの力も弱くなってしまいます。しっかりと体を動かすと、おなかが減ってごはんもしっかりと食べることができ、夜もぐっすりねむれるので、外で元気に遊びましょう。



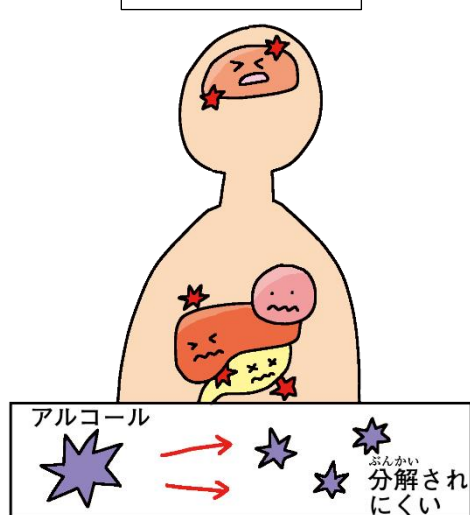
どうして子供がお酒を飲んではいけないの？

体の中に入ったアルコールは、^{かん臓}の中で水や炭酸ガスに分解されます。子供の場合、^{かん臓}で分解する働きが大人に比べてとても弱いので、アルコールの多くは脳や全身に回ってしまい、全身にえいきょうが現れます。急性アルコール中毒で死ぬこともあります。アルコールを分解する働きは人によってちがうため、大人でもとても弱い人はたくさんいます。

大人の場合



子供の場合



もし、親せきや知り合いの人から、お祝いのときなどに酒をすすめられたらどうしますか？ 子供にとってアルコールは有害なため、未成年の人がお酒を飲むことは法律で禁止されています。もし、お酒をすすめられても、きっぱりと断り、絶対に飲まないようにしましょう。



歯科検診後の受診について

歯科検診の結果を6月に配付しました。むし歯の治療は済んでいますか。むし歯があり、受診を勧められた人の中で、まだ受診報告が提出されていない人には、再度冬休み前に結果のお知らせを配付します。冬休み中に病院を受診してください。また、今回配られた人の中で6月の検診後に受診が済んでいる場合は、結果を保護者の方が手書きで書いて学校に提出してください。よろしくお願いいたします。

